

2024年7月17日

課題名：僧帽弁形成術の成績の検証

◆研究の目的と概要◆

当院では、僧帽弁形成術を受けられた方の術後の健康状態について調べています。本研究では、手術の成績向上を目指し、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

1994年5月から、2024年6月までの間に、当院で僧帽弁形成術を受けられた方。

◆研究に使用される情報・試料◆

性別、年齢、身長、体重、BMI、体表面積、心エコーデータ、採血データ、手術内容、合併症、既往歴、現病歴、前治療、CTデータ、術後心エコーデータ、予後、術後心不全入院、術後脳卒中、術後塞栓症、術後僧帽弁への再介入、心電図データ

◆情報の研究利用開始日◆

2024年9月1日以降

◆研究方法◆

本研究は過去の診療録（カルテ）等からの情報とCTや心エコーの画像データを利用します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院
心臓血管外科 研究責任者 菅谷篤史

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）
（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難である等の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明